

実験名称	荷崩れ防止用固定装置付31フィートコンテナ大阪～千葉間往復輸送実証実験							
実験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長距離トラック輸送を鉄道輸送に転換</li> <li>・荷崩れ防止用固定装置付の31ftコンテナを導入</li> </ul>							
申請者	荷主等	ライオン流通サービス(株)			物流	日本貨物鉄道(株)関西支社 日本通運(株)		
実験期間	H17年2月～H18年2月(1年間)							
輸送経路	現行	堺(トラック) 船橋 市原(トラック) 茨木・泉大津						
	転換後	堺(トラック) 梅田駅(鉄道) 東京タ(トラック) 船橋 市原(トラック) 東京タ(鉄道) 梅田駅(トラック) 茨木・泉大津						
貨物	品目	洗剤等			貨物量	船橋行き：2,500トン 茨木行き：1,395トン 泉大津行き：1,105トン		
C02排出量	現行	543.5 t-C02/年	転換後	138.9 t-C02/年	削減量	405.6 t-C02/年	削減率	74.4%
補助金申請額	4,000,000円							
施策効果	101.2 t-C02/百万円・年							
備考	往復							

